



病院ニュース さわらび

平成 27 年 6 月 25 日号

<http://www.hp-chuou-towada.towada.aomori.jp/02renkei/04sawarabiNews.html>



新赴任医師の紹介

循環器内科
てまち しゆん
出町 順



得意分野：循環器一般
資格、専門等：医学博士、医師臨床研修指導医養成講習会受講済
所属学会：日本内科学会、日本循環器学会、心臓病学会、他

大学卒業以来、今回初めて地元近くでの勤務となりました。よろしくお願
いします。急性期治療から慢性期治療への移行・導入まで、地域の方々が健康な
生活を送れるようお手伝いできればと思います。

整形外科
ぬまさわ たくや
沼沢 拓也



得意分野：脊椎外科、骨代謝
資格、専門等：日本整形外科学会整形外科専門医、他
所属学会：日本整形外科学会、東北整形災害外科学会、他

30年ぶりに十和田に帰ってきました。微力ながら故郷に貢献できるように
がんばりたいと思います。よろしくお願ひします。

外科
つちや はるゆき
土屋 朗之



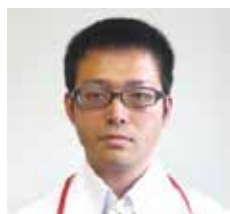
得意分野：消化器外科
所属学会：日本外科学会、日本消化器外科学会、他

今年度の4月よりお世話になっています。出身は京都市の伏見という所ですが、
出身大学は弘前大学です。大学卒業後、東北大学の消化器外科に入局したの
ですが、まさか再び青森に戻ってくるとは思いませんでした。青森は僕の第二のふる
さとであり、懐かしさもあって日々充実した毎日を過ごさせて頂いてお
ります。精一杯頑張りますので今後ともよろしくお願ひ致します。



臨床研修医 水野 隆史
みずの たかし

内科や外科を含む、幅広い診療を担うことができるよう精一杯研鑽したいと
思います。併せて、十和田市、青森県のことをもっと深く知るため、色々な
ところに行って、見て、触れて、感じたいと思います。そして、医療を通じて地
域に貢献できるよう努力していきたいと思ひます。



臨床研修医 山井 悠吉
やまのい ゆうきち

今年度から2年間、十和田市立中央病院で研修いたします。せっかくの2年
間ですので、医者之余っている関東ではなく、東北地方を中心に修行を積みた
いと思ひてやって参りました。打たれ強く、へこたれない性格ですので、是非
ピシバシ鍛えてください。よろしくお願ひいたします。



外来診療担当医

外来診療担当医表は随時更新しております。下記のURLからのご確認をお願いします。

<http://www.hp-chuou-towada.towada.aomori.jp/03sinryo/03gairaiDoctorList.html>



平成 26 年度患者数等実績 (H26.4 ~ H27.3)

入院患者数 (一般)	1 日平均 257.9 人	病床利用率(一般)	68.0 %
外来患者数 (一般)	1 日平均 671.1 人	紹介率	64.0 %
平均在院日数(一般)	13.6 日	逆紹介率	58.8 %



病棟フィッシュ活動の紹介

別館4階メンタルヘルス科病棟 看護師長 横山 裕子



フィッシュとは、職員ひとりひとりが「**仕事を楽しむ**」「**相手を喜ばせる**」「**関心を向ける**」「**態度を選ぶ**」という4つの基本的なマインドを持って仕事に取り組むことで、やりがいのあるイキイキとした職場づくりを進めるものです。

私達職員が、生き生きと元気に笑顔で仕事をする事で、患者様にとっても癒しになります。仕事や相手に関心に向け、仕事を楽しみ、どうしたら相手に喜んでもらえるか考え行動することは、接遇の向上や、看護の理念でもある「**良質で満足度の高い看護**」につながると考えます。

看護局でも、患者サービスや職場環境の向上ため、このフィッシュ活動を取り入れ、写真のように病棟前に季節ごとの飾り付けをして、病棟を明るく楽しい雰囲気にするように努めています。



6年ぶりに当科に新採用者(新卒新人)が配置となり、迎える側のスタッフの「笑顔」の写真と一緒に頑張りましょうという気持ちを込めて「ウエルカムボード」の作成を行いました。

～ 当院にお越しの際は他の病棟の

フィッシュコーナーも是非ご覧ください。～



「リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2015 八戸」に参加して

看護ケア支援室 緩和ケア認定看護師 八重樫 学



今年、十和田市立中央病院の緩和ケアチームは10周年を迎えました。10周年の記念に何か試みようとして、本年度最初の緩和ケアチーム拡大カンファレンスで話し合い、「リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2015 八戸」にチームの有志で参加する運びになりました。参加を申し込んだメンバーは、3階西病棟の白石主任看護師・附田看護師、6階東病棟の力石看護師らが、初めての参加に向けて情報収集しウォ

ークする際に掲げる横断幕や、リレー・フォー・ライフの紫のリボンを模した襷(たすき)を作成してくれました。また、院長から「病院ふれあいまつり」で着用したオレンジTシャツを皆で着ようという発案があり、4階東病棟の神山主任看護師らがTシャツ集めに奔走してくれました。緩和ケアチームの多大な協力を得て、直接ウォークに参加されたメンバーが22人、Tシャツやテントなどを提供して下さったメンバーは10人、合わせて32名での参加になりました。

6月13日11時の開会式の後、12時から24時間のウォークが始まりました。天候にも恵まれ、サバイバー・ケアギバー・市民の方・幼稚園児から高校生・看護学生など、多くの方々が参加されていました。ゆるキャラも登場しイベントを盛り上げていました。私たちのオレンジTシャツに紫の襷と横断幕は青空にとっても映えていて、初参加とは思えないぐらいの存在感があったようで、テレビや新聞各社の取材も受けました。





陽が陰ってくるとルミナリエが輝きだし、
幻想的な雰囲気になりました。ルミナリエ
には、励ましや労い、感謝の言葉などがイラ
ストなどと一緒に描かれてありました。21時
～ナイトウォークが開始になりました。

6月14日は朝のラジオ体操で再開。沢山のイベントや各ブースでの楽しみながらの体験
コーナー、他の参加チームの方々との交流、ラストウォークでのサバイバーの方々の涙な
ど、貴重な経験をさせて頂きました。来年度はもっと多くのメンバーで参加し、ナイト
ウォークにも挑戦できたらと考えています。



お知らせ

花壇整備

平成27年5月26日(火)、五月晴れの中、マリーゴ
ールドやサルビアなどの花植えを行いました。



少しでも、患者様や病院関係者の癒しになればという
思いの毎年の行事です。



今月のアート「6月の空にペーパードール」

画・畑中 光昭